U D通信

No.02/2006.12 [Winter]

福島県

(編集·制作) 特定非営利活動法人 ユニバーサルデザイン・結(ゆい)

特 集: 地域パートナーシップ連携会議開催

- 10月28日(土)県北会場より-



すべての人が暮らしやすい地域づくり"人が主役のまちづくり"をテーマに、地域の事例として福島市からうつわの岡崎・店主の岡崎俊資さん、二本松市から竹根まちづくり振興会議の高橋淳記さんに、発表していただきました。

岡崎さんは、いつも季節感、ぬくもり、文化の発信に心を砕かれ、昨年リビング福島主催の"わが店大賞"のグランプリに輝きました。岡崎さんは「ユニバーサルデザインといった言葉は知らなかったけれど、ある時来店された目の不自由なお客様から『こちらはユニバーサルなお店ですね』と言われて初めて

その言葉を知りました」とお店での心地よさのままに、おだやかな口調で話してくださいました。

高橋さんは、平成4年から今日まで、数百メートルにわたるそれぞれに事情の違う100人の地権者をまとめ、実際に1/100の商店街の模型を作ってその共通のイメージを作り上げたり、ベンチやプランタンボックスの一つ一つを景観としてみてはどうか、の検討を重ねるなど、地域住民参加型の根気のいる活動を実現されている様子を、パワーポイントを使いながら紹介してくださいました。

■ 県北·県南会場共通 基調講演 石川紀文氏 (アクセシブル盛岡代表)

アクシブル盛岡は平成5年(1993年)に12人の市民によって設立された市民団体です。「会則なし、年会費なし、議員は会員になれない」を唯一のルールとし、岩手県内11ヶ所で地域に根ざしたすべてのひとが楽しく暮らしやすい地域づくりを目的に活動しています。年に数回、東京と仙台を拠点としてバリアフリー活動やユニバーサルデザインの活動を展開する仲間の集まりも開催しています。そのユニークさから平成14年度バリアフリー活動功労者表彰において内閣官房長官賞を受賞しました。これからも「あくまでも地域にこだわりながら、楽しく遊べる地域」を目指し、更なるグループ形成を展開していきます。

報 告: 飯坂温泉 UDチェックとワークショップ - 11月11日(土)福島市飯坂町 -

福島駅から、福島交通飯坂線の電車に乗って、終点の飯坂温泉駅で降り、飯坂在住の目の不自由な方々と合流しました。飯坂温泉駅から温泉街を歩いてアクセスのしやすさや、楽しみ探しをしながら、途中好きなお店で昼食をとるなどして、冷たい雨の中、UDチェックを敢行、パルセいいざかでその模様をワークショップでふりかえりました。あいにくの天候でしたが、雨の日だからこそ感じる不自由さにも気づかされました。美装

化の終わった湯沢通りの一部の登り坂右側には、電柱も街灯もなく歩きやすかっけれど、まちのひとの心使いのプランタンが、縁石より出ていると仇になることもあった。「飲料の自動販売機の脚部は縁石から出ていなくても、扉部分が出ていると、白杖では感知しなくても顔はぶつかる事態になっている。」「歩道上中央の大きなグレーチングを避けるために、「状に点字ブロックが施工されていた(右写真)が、かえって危険だった。」など、いろいろな意見がでました。[結・参加会員のコメント]

結では、今後も継続して飯坂地区をUDの観点から検証・ 提言を進めてまいります。



No.02/2006.12 [Winter]

連 載: アメリカUD見聞録(2)



使うUD - UD製品の紹介 -

^{製品コンセプト:} ちょっと楽 ちょっと楽しい。



会津塗の伝統工芸士とNPO法人シャロームによって共同で開発された漆器が「楽膳」です。

障がいをもつ人たちのアイディアを基に、底部にカットを設けた持ちやすい形と、開発に障がい者の意見が反映されている点(=社会参加のきっかけづくり)においてUD的なコンセプトをもつ製品です。

[紹介:NPO法人シャローム·大竹さん]

「アクアマリンふくしま」のモデルとなったニューイングランド水族館のそのすぐ隣は、船着場になっています。 通路が2種類あるので、なぜ?と思ったら満潮時と干潮時の水位によって使い分けるのだそうです。ハンディのある人は勾配の緩い方を使えば、楽にどちらへもアクセスできるようになっています。

わたしたち 結 も参加します



ふれあいの大地くまもと。 〜熊本から広げる、ユニバーサルデザインのこころ〜

熊本県ではユニバーサルデザイン(UD)を県政の柱として、「だれもが暮らしやすく豊かなくまもとづくり」が進められています。今回で第4回となるこの大会は、全国のUDに関する最新情報が得られるとともに、さまざまなイベントを通して直接UDに触れられる機会といえます。

入場は無料です。(ただし、一部有料です)入場には参加申し込みが必要です。

[参加申込みの締切は:平成19年1月19日(金)です]

主催:内閣府・熊本県・熊本市

(財) 自治総合センター

後援:総務省・厚生労働省・経済産業省

国土交通省

詳しくはこちらで→ http://www.pref.kumamoto.jp/ud/



特定非営利活動法人

ユニバーサルデザイン・結(ゆい)

〒 960-8142 福島県福島市小倉寺字中ノ内27番10 TEL、024-528-9981 FAX、024-528-9982

【みなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております】

- シンポジウムやセミナーに関するご意見・ご質問・参加希望など
- ユニバーサルデザインに関するご相談
- 会員募集に関するお問い合せ
- その他

わたしたちは、建築・デザイン・福祉・情報・まちづくり・教育・法律の専門家集団です。